

卓越したアメリカ家政学協会(A.H.E.A)創立期における活動の一考察

ヒューマン・エコロジー研 松田 久美子

目的 現代 在界各国の家政学動向には 多大に(A.H.E.A)の影響があると考えられる。この機会に20世紀の終えんと目前にして、今年創設された(A.H.E.A)の根本思想、及びその発展の原動力となった母胎を探索し、時代の転換期にある今日に於て将来展望の座標を発見したいと考えた。

研究方法

1. (A.H.E.A)は 何世設立されたか
2. Ellen H. Richards 初代会長の影響
3. 卓越した経営能力の考察
 - ① ジーナール誌の発展
 - ② 協同化への動き
 - ③ 協力機関との提携等
 - ④ 豊かな人間愛、強固な団結、卓越した行動力、パワーと忍耐、あまたの志と意志の結晶、祖國愛などによる協同経営を支えていた家政学者の群像。

結果

2人で開始した年柄が10年後に130人以上の正会員をもつ一大勢力に成長したA.H.E.Aのキーワードを発見するとおし、私達もまた、この道へ入るべく、量産的助言的行動の軌跡とおして、'家政学とは何か。いま家政学は何を求められていようか'への課題に対し、ひとりの視座を発見するところから下された。